

令和4年度

第2回

# いわて復興未来塾



三陸防災復興プロジェクト

併催：東日本大震災津波伝承館開館3周年・震災語り部等ガイドサミット  
いわて三陸復興フォーラム

～ 未来につなぐ 震災伝承～



**参加無料**

盛岡発着  
シャトルバスを運行  
(定員30名)

令和4年 9月25日

お申込みはこちらのQRコードから →

参加申込〆切  
令和4年9月7日(水)



定員 40名

震災遺構見学等エクスカージョン

10:30～12:00

10:30～11:30

高田松原津波復興祈念公園（旧道の駅タピック45、防潮堤）視察

【ガイド】高田松原津波復興祈念公園 パークガイド(一般社団法人陸前高田市観光物産協会)



11:30～12:00

東日本大震災津波伝承館 視察

【解説】東日本大震災津波伝承館 解説員



旧道の駅タピック45

定員 100名

伝承館開館3周年・震災語り部等ガイドサミット

13:30～16:00

会場：陸前高田市コミュニティホール シンガポールホール (陸前高田市高田町字栃ヶ沢210-3/0192-54-5520)

13:30～13:35

開会・知事挨拶

13:35～14:15

基調講演

「阪神・淡路大震災の語り部活動等について」

米山 正幸氏 【兵庫県】北淡震災記念公園 総支配人

14:25～15:55

パネルディスカッション

「いのちを守り、海と大地と共に生きる～二度と東日本大震災津波の悲しみを繰り返さないために～」

聞き手：神谷 未生氏 【大槌町】一般社団法人おらが大槌夢広場 代表理事

パネリスト：岡本 翔馬氏 【陸前高田市】認定特定非営利活動法人桜ライン311 代表理事

吉田 彰氏 【陸前高田市】東日本大震災津波伝承館 解説員

藤間 千尋氏 【宮城県】公益社団法人3.11みらいサポート 理事

渡邊 舞乃氏 【福島県】東日本大震災・原子力災害伝承館 職員

コメンテーター：米山 正幸氏 【兵庫県】北淡震災記念公園 総支配人

15:55～16:00

総評・閉会

(左から) 米山氏、神谷氏、岡本氏、吉田氏、藤間氏、渡邊氏



主催：いわて未来づくり機構 後援：陸前高田市

お問合せ：岩手県復興防災部復興推進課 TEL:019-629-6945 FAX:019-629-6944 E-mail:AJ0001@pref.iwate.jp

### 旧道の駅タピック45・防潮堤

※ (一社)陸前高田市観光物産協会から認定を受けた「高田松原津波復興祈念公園パークガイド」の案内により、震災遺構「旧道の駅タピック45」の施設内部や防潮堤(海を臨む場)等を視察します。 ※タピック45の施設内部は、パークガイドの同伴を条件として立ち入りが許可されるものです。

### 東日本大震災津波伝承館

解説員から説明を受けながら、東日本大震災津波伝承館の4つのゾーンによる常設展示等を視察します。

こめやま まさゆき

**米山 正幸氏**(北淡震災記念公園 総支配人) 兵庫県淡路島出身。平成7年の阪神・淡路大震災により実家の鉄工所が被災している状況の中、消防団員として、救助活動や救援物資の配布などに従事。平成12年から北淡震災記念公園に勤務。平成17年から語り部として県内外で精力的に活動。被災体験を基にした地震への備えや日頃からの地域のコミュニケーションの大切さ、命の尊さなど、阪神・淡路大震災の教訓と経験を次世代に継承している。

かみだに みお

**聞き手：神谷 未生氏**(一般社団法人 おらが大槌夢広場 代表理事) 愛知県名古屋市出身。東日本大震災津波直後から大槌町で物資配給の支援等に従事。その後、ロンドン大学大学院にて国際公衆衛生修士号取得。留学中も気掛かりだった大槌町に戻り、平成24年から「おらが大槌夢広場」に所属。「おしゃっち」を中心とした地域活性化の取組や語り部活動など、精力的に活動している。

おかもと しょうま

**岡本 翔馬氏**(認定特定非営利活動法人 桜ライン311 代表理事) 岩手県陸前高田市出身。東日本大震災津波直後から陸前高田市で避難所運営等を支援。平成23年5月に都内の勤務先を退職し、帰郷。震災津波の教訓を後世へ伝えるため、津波到達点に桜を植える活動を続けている。

よしだ あきら

**吉田 彰氏**(東日本大震災津波伝承館 解説員) 岩手県陸前高田市出身。東京で進学・就職するも、ふるさとの復興への貢献を志してUターン。東日本大震災津波伝承館の開館当初から解説員を務め、多くの来館者に東日本大震災津波の事実と教訓を伝えている。

ふじま ちひろ

**藤間 千尋氏**(公益社団法人 3.11みらいサポート 理事) 神奈川県横浜市出身。石巻での震災ボランティアを通じて、平成23年10月、横浜から石巻に移住。みやぎ東日本大震災津波伝承館の運営業務や津波伝承ARアプリ等を用いた伝承活動等に積極的に取り組んでいる。

わたなべ まい

**渡邊 舞乃氏**(東日本大震災・原子力災害伝承館 職員) 福島県南相馬市出身。小学校3年生の時に東日本大震災津波で被災。原発事故により山形県への避難と転校を経験。高校卒業後、東日本大震災・原子力災害伝承館に就職し、語り部として活動を続けている。



岩手県知事 達増 拓也

### いわて復興未来塾とは

東日本大震災津波からの復興を力強く進めていくためには、復興を担う個人や団体など多様な主体が、復興について幅広く教え合い、学び合うとともに、相互に交流や連携をしながら、復興の推進に生かしていくことが求められます。

このため、岩手県内の産学官の連携組織「いわて未来づくり機構」では「未来づくり=人づくり」との考え方のもと、「いわて復興未来塾」を開催しています。



## 盛岡発の無料往復シャトルバスのご案内(乗車定員:30人)

**【往路】** 盛岡駅西口 7:45発 ⇒ 県庁 8:00発  
⇒ 高田松原津波復興祈念公園 10:20着  
～ エクスカーション ～ 12:05発  
⇒ アバッセたかた 周辺 12:10着  
～ 昼食休憩(1時間) ～ 13:10発  
⇒ 陸前高田市コミュニティホール 13:15着

※ 座席数に限りがありますので、申込みはお早めをお願いします。  
※ 無料シャトルバス利用者の駐車場はご用意しておりません。  
※ 乗車前の検温、手指消毒、マスク着用にご協力ください。座席数を減らす等の感染防止を図り運行します。

**【復路】** 陸前高田市コミュニティホール着 16:10発  
⇒ 盛岡駅西口 18:15着 ⇒ 県庁 18:30着(予定)

### 申込締切

令和4年9月7日(水)

### 問い合わせ

いわて未来づくり機構(事務局:岩手県復興防災部復興推進課)

〒020-8570 盛岡市内丸10-1 TEL:019-629-6945 E-mail:AJ0001@pref.iwate.jp

### 申込方法

下記のいずれかの方法で申込みください。

#### ■QRコードで申込み

リンク先から必要事項を入力して、申込みください。



お申込みはこちらから →

#### ■メールで申込み

お申込みはこちらへ → [AJ0001@pref.iwate.jp](mailto:AJ0001@pref.iwate.jp)

件名を「第2回いわて復興未来塾」として、下記の必要事項をご記入の上、申込みください。

- ①氏名(ふりがな) ②職業・所属・団体名等 ③住所・電話番号 ④メールアドレス
- ⑤参加希望プログラム(エクスカーション又はガイドサミット)
- ⑥交通手段/バス利用有無(乗降場所)・自家用車利用の別

#### ■郵送での申込み ※締切日必着でお願いします。

下記の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、申込みください。

- ※ 定員に達し次第、参加をご遠慮いただくことがあります。
- ※ 自家用車は、各会場付近に駐車可能です。詳細は参加申込後に別途お知らせします。
- ※ 新型コロナウイルス感染状況等を踏まえ、内容の変更や県境をまたぐ往來の自粛をお願いする場合があります。

## 第2回いわて復興未来塾 参加申込書

ふりがな 氏名	職業・所属 団体名等
〒 住所	電話番号
	メール

■参加希望を○で囲んでください(両方の場合はどちらも○)

〔 震災遺構見学等 エクスカーション ・ 伝承館閉館3周年・震災語り部等ガイドサミット 〕

■無料バス利用希望(乗降場所)又は自家用車利用を○で囲んでください

〔 バス盛岡駅西口 ・ バス県庁 ・ 自家用車 〕

※ご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法に基づき「いわて復興未来塾(今後の開催予定の告知を含む)」及び「新型コロナウイルス感染予防のための連絡(会場等の求めに応じて提供する場合を含む)」以外の用途には一切使用しません。